

教育行政執行方針



教育長 星 護

平成23年第1回和寒町議会定例会の開催にあたり、和寒町教育委員会所管の教育行政執行方針について申しあげます。

今日、教育を取り巻く環境は教育基本法の改正により、小学校においては新学習指導要領に基づいた学習がスタートし、中学校においては平成24年度からの移行に備えた体制を整えていく大切な時期を迎えているとところであり、未来の担い手であります子どもたちには「知・徳・体」の調和のある発達に努め、複雑多様な社会を逞しく「生きる力」を育んでいかなければなりません。

教育委員会といたしましては、どのような時代におきましても、未来を託す子どもたちの健やかな成長を育むこと

は大変重要なことであり、恵まれた自然環境や地域の特性を最大限に活かしながら、学校はもとより地域全体で子どもたちを守り育てる環境づくりや学力・体力の向上、心身の健全な発達のため必要な施策を講じてまいります。

また、町民一人ひとりが生涯を通して個性や能力を伸ばし、健康で充実した生活を送ることができるよう学校・家庭・地域の連携を強化し、学校教育・社会教育・スポーツの振興により、「創造性豊かに、未来を切り拓き、逞しく生きる力」を育むため、多様な学習の形成や教育機能の充実、振興を図るとともに教育環境の整備に努めながら、今年度からスタートする第5次和寒町総合計画の教育のテーマであります「未来を拓く心豊かなまちづくり」を基本とし、同時に初年度を迎える「第7次和寒町社会教育中期振興計画」の具現化を図りながら次の項目を重点に今年度の教育行政を推進してまいります。

学校教育

これまで積み重ねてきた教育施策を踏襲し、次代を担う児童・生徒一人ひとりが自ら考え学ぶ主体的態度や創造性を育むとともに、命の大切さ、思いやりや感謝の心を養う教育として、「確かな学力を身につける」「豊かな心を育む」「健やかでたくましい心身の発育」の三項目を基本に更なる充実を目指してまいります。



確かな学力を身につける

一点目の、確かな学力を身につけるにおいては基礎的・基本的な知識、技能の習得や学習に対する意欲や関心を高め、これらを活用する思考力、判断力、表現力を育んでいかなければなりません。これまで実施されてきました全

国学力・学習状況調査の内容の検証による改善プランに基づき、町内教職員で組織する教育研究会が主体となり義務教育九年間を見据えた基礎学習の資料「礎」が作成されたことにより、全教職員共通理解に立つて児童、生徒一人ひとりに対しわかる喜び、できる喜びが実感できる授業、自ら進んで学ぶ意欲を持たせる授業に取り組んでまいります。

豊かな心を育む

二点目の、豊かな心を育むでは、言葉や学び感性を磨き表現力を高めることが大切であり、これらは読書活動で身につくことが大きいと言われることから、小・中学校ともに全校一斉朝読書の継続や、平成22年度補正予算で線越事業での対応となりました図書費の増額により学校図書の一層の充実を図るとともに町立図書館と連携した読書推進活動に取り組んでまいります。

また、道徳教育や体験学習を通して社会のモラルや規範意識の向上を図ることが大切であり、社会教育と連携を密にし、学校、家庭、地域の一体的な取組により、公共心や他人を思いやる心の健やかな成長を育んでまいります。

健やかでたくましい心身の発育

三点目の、健やかでたくま

しい心身の発育につぎましては、北海道の児童、生徒の体力が低下してきており、体力の低下は学力の低下にもつながっているとされており、まずことから、学校体育や、新たに発足した総合型地域スポーツクラブなど、スポーツ環境の充実を図り、楽しみながら継続したスポーツ活動が実践されるよう取り組んでまいります。

また、心と体を鍛えるためには、その基となる「食」の重要性を認識し、家庭や学校、地域と連携しながら、早寝早起き朝ごはんなど子ども達の規則正しい生活リズムと体力の向上を図る生活の実体験学習として、「集団宿泊体験通学合宿」事業を展開し規則正しい生活習慣と望ましい食習慣の充実を目指してまいります。



教育環境の整備

学校の安心・安全と信頼につきまして、学校は常に安心・安全で信頼されることが基本であり、保護者や地域の理解と協力により成り立つものであることから、学校評価と情報公開を積極的に推進してまいります。教職員や児童生徒、そして保護者等のアンケート調査による内部評価をはじめ、外部評価として学校評議員の意見をいただきながら学校運営等の改善に努め、家庭や地域に支えられ、開かれた学校運営に努めてまいります。

また、子ども安全見守り隊や子ども110番の家など地域の協力をいただきながら、登下校時や校外活動の安全確保と犯罪防止や抑止力の向上を図ってまいります。



小・中学校の連携 小・中学校の連携教育の推

進につましましては、これまでも義務教育9年間を見通しながら「生きる力」を育み、「豊かな人間性を育てる」ことを基本理念にボランティア活動や出前授業の実施など連携を図ってきましたが、中学校の

移転により教育環境が一段と充実したことに伴い、本年度から小中学校連携の目指す姿を「わつとさむ」の5文字から5本の柱「わかる授業で基礎基本の学力を」「つながりを大切に」「ともに豊かな心を育てる」「さわやかな学校づくり」「むずかしいことに挑戦する態度を育てる」を共通項目として学校経営の柱を共有させこの恵まれた教育環境を生かした連携教育の充実を図ってまいります。

特別支援教育

特別支援教育につつましては、和寒町特別支援教育連携協議会を中心に、実態の把握や、支援方策の検討、個別の指導計画の作成に取り組むなど、適切な情報の共有により、支援を必要とする児童生徒に対して、一人ひとりの状態に応じた教育の充実を図ってまいります。

また、小学校は昨年より10人多い29名の新1年生の入学が予定されており、学校生活の不安払拭や、不安定な学級経営に陥ることのないよう、

引き続き、特別支援教育支援員を配置し、明るく楽しく元気良く学校生活を送れるよう、体制を整えてまいります。

教育相談関係

教育相談関係につつましては、平成22年度から心の教室相談員を休止したことに伴い、児童生徒や保護者の心配事相談への対応として、7月から試行してきました「教育相談ホットライン」や、教育委員会による毎月1回の「教育面接相談」事業を実施し、いつでも気軽に相談できる環境を整え、速やかに問題解決を図れるよう努めてまいります。

学校給食

学校給食につつましては、先般道内で大規模な食中毒が発生したところであり、発症された児童生徒・関係者の皆さんに心からお見舞い申しあげるところであります。このことを対岸の火事と傍観することなく、衛生管理の徹底に努め安全で安心な給食が提供されるよう土別市学校給食センターと協議しながら配慮してまいります。

また、食育につつましては、児童生徒の心と体の健全な発育には望ましい食生活を身につけることが不可欠でありますので、学校給食センターの栄養教諭派遣授業により、児童生徒の食に対する理

解を深めるとともに、学校菜園の活用により食を育てる教育にも力を注いでまいります。また、管理栄養士の協力も得ながら、バランスの取れた正しい食生活が守られるよう保護者の理解と協力を得ながら食育の推進に努めてまいります。



学校支援地域本部事業

学校支援地域本部事業につつましては、国の委託事業としての3年間の終了ですが、事業効果が期待できるとのことから、引き続き国、道、町がそれぞれ3分の1の経費負担により継続されることになりましたので、地域ボランティアの温かい支援を受けながら、教師が子どもたち一人ひとりと向き合う時間の確保や地域全体で子どもを守り育てることを目的に事業の充実を図ってまいります。

教育施設の整備

平成20年度から進めてまいりました和寒小学校改築事業は3年目の外構工事も終了し、児童の皆さんは恵まれた環境の中で安心して元気がよく学校生活を営んでいるところであります。遊具の老朽化や、グラウンドの水はけが悪いことから、遊具の交換や、グラウンドの簡易暗渠を施工し、学習環境の安全と充実を図ってまいります。



和寒中学校の和寒高等学校跡地への移転につつましては、計画通り無事に、この3学期から新たな一歩を踏み出したところであります。実際に学校生活を営む中で不備な事案の発生も考えられることから、その際には即時に対応できるよう必要経費を確保し、生徒の学習に支障が起きないよう充分意を用いてまいります。

移転後の中学校跡地活用につきましては、「和寒中学校跡地活用検討委員会」を設置しご意見を頂いており、委員の皆さんには深く感謝申し上げます。今後引き続きご意見を頂きながら出来るだけ早く活用の方向性がまとまるよう努力を重ねてまいります。

本年3月31日を以つて失効となります。「和寒町高等学校生徒通学費等補助」につきましては、経済情勢や雇用環境も大変厳しい状況にあり、好転の兆しも見えてこないことから、引き続き本事業を継続し通学に係る経費の軽減を図つてまいります。条例の改正と関係予算を計上しておりますので、よろしくお願い申し上げます。



和寒町が認可しました株式会社札幌自由が丘学園三和高等学校は開校3年目を迎え、

これまで同様毎月1回の対面授業や夏と冬2回、和寒の自然や行事をスクーリングのフィールドとして活用され、また町内の事業所において職業体験を行い実践発表会を実施するなど、大きな成果を収めているところでありますので、札幌自由が丘学園三和高等学校の更なる発展に期待しますとともに、積極的に協力してまいります。

社会教育

社会教育の振興

社会教育の振興につきましては、「第7次和寒町社会教育中期振興計画」推進の基本理念「和寒町の風土に根ざし、生きがいとつるおいのある地域づくりを目指す生涯学習の観点にたつた社会教育の推進に努める」に基づき和寒町総合計画と整合性を図りながら、この先5年間を見据えた中で、各種社会教育事業を推進してまいります。

社会教育は、町民の皆さんが生涯にわたって実践する学習活動を支援するとともに、必要な課題の学習機会を提供する任を負っております。子どもから大人まで、「いつでも、どこでも、だれでも」が学び続け自己実現を図りながら生

きがいのある人生を歩むとともに、その成果が適切に評価され地域づくりや人づくりに生かすことができ、和寒町の未来を拓く学習社会の実現を目指してまいります。

公民館

そのためには、生涯学習活動の拠点として公民館や図書館、各スポーツ施設の果たす役割はより大きなものになり、その責務の重大さを認識し、公民館においては、家庭や学校、自治会や関係団体・機関と連携しながら町民の皆さんが必要としている各種講座や教室の開催、芸術文化公演会の企画、地域の求めに応じた学習環境の提供に意を用いてまいります。



未来を拓く人づくり

また、平成22年度にスタートした「和寒町未来を拓く人づくり推進事業」は、この3月の春休みを利用して6名の

中学生が台湾の中学生との交流研修のため高雄と台北へ赴くことになっております。更に、和寒町国際交流の会に「国際交流ジュニアクラブ」が発足され、カナダでのホームステイを含めた交流研修計画が進められており、本事業が積極的に活用され、子どもたちが広い見識と豊かな感性や国際感覚を育み、大きな夢と希望を持った健全な心身の成長へとつながるよう事業を推進してまいります。

図書館

図書館につきましては、町民の皆さん個々の世代層に沿った学習意欲を増幅するため図書資料の整備充実を図っているところであり、図書館サービスの一層の向上を図るとともに、小中学校の図書室運営とも連携協力しながら、読書活動を通して学力向上の一端を担っていくよう努力してまいります。



郷土資料の整備
和寒町の歴史を物語る貴重な郷土資料の整備につきましては、データファイル化が終了し、これまで廃校となつた各学校の資料につきましても随時データ化作業を進めているところであり、これらの展示や閲覧方法など総合的な整備に向けた計画作りを進めてまいります。

スポーツ振興

スポーツ振興

スポーツの振興につきましては、昭和58年の「スポーツの町」宣言以来、着実にその成果をあげてきたところであります。近年、価値観やライフサイクルの多様化などにより、子ども・大人ともにスポーツ離れが進んでいる状況にあります。しかしながら、どのような時代であろうとも町民一人ひとりが心身共に健康で豊かな生活を育むことが大切であり、そのためには生涯を通して「いつでも、どこでも、だれでも」がスポーツに親しみ継続されることが重要であると考えます。

継続したスポーツ活動を展開するために、体育協会や関係団体と連携を図りながら、引き続き各種スポーツ教室の

各種体育施設
スポーツの振興に大きな役割を担う各種体育施設は、指定管理者制度移行から3年を経過し、大きな事故もなく利



町民大運動会
町民のスポーツの祭典として続けてきました「町民大運動会」は、回を重ねること50回となりますことから、記念種目を取り入れその節目を楽しみながら、今後の継続を願い、心地よい汗の1日となるよう工夫を凝らしてまいります。

以上、平成23年度教育行政の執行に関する主要な方針について申しあげましたが、教育関係者をはじめ町民の皆さんと連携協力を図りながら、これからの和寒を支える人づくりの実現と教育の振興に最善の努力をしてまいりますので、町議会議員の皆さん並びに町民皆さんの一層のご理解とご協力を賜りますよう、衷心よりお願い申しあげまして、教育行政執行方針といたします。



用者へのサービスの向上が図られておりますが、老朽施設の検討や各施設の必要な修理等を施し、長く大切に活用されるよう整備をしてまいります。

教育関係の主な事業

事務局費 31,054千円

教育特区学校審議会委員報酬
外国語指導助手招致事業
中学校跡地利用検討委員報償
高校生徒通学費補助(継続)
臨時バス・スクールバス運行业務委託
各種大会等出場補助

小学校費・中学校費 35,041千円

小学校1年生入学祝い品贈呈
小学校特別支援員配置
学校管理委託事業
教材備品整備(パソコン借上・教材備品)
教育学習環境整備事業
(教員住宅整備・小学校遊具更新事業・グラウンド整備除雪機購入)
教育研究関係補助
(教育研究会補助・校内研究活動補助・総合的学習補助)

社会教育総務費・公民館費・図書館費 22,976千円

生涯学習推進事業
(公民館講座、青少年育成、子どもの生活リズム・体力向上事業【新規】、女性他研修、高齢者研修、学校支援地域本部事業、その他学習支援)
和寒町未来を拓く人づくり推進事業
(児童・生徒への国内外研修や交流事業に参加する際の補助、中学2年生を対象とした、カナダへの国際交流研修事業への補助【新規】)

文化活動推進事業

(恵み野ホール活用事業、片栗庵活用、文化活動等支援、北原交流展示館運営)
図書館運営事業
(図書・視聴覚資料整備、読書普及促進)

保健体育費 82,365千円

スポーツ振興推進事業
(体育指導員活動費、スポーツ教室事業、指導者育成事業、各種社会体育事業負担金、体育協会補助)
総合型地域スポーツクラブ推進事業【新規】
体育施設改修事業【新規】
(研修館輸入口屋根改修、東山スキー場リフト改修)
スポーツ振興指導者養成事業
スポーツ施設管理事業
スポーツ施設備品購入【新規】
(研修館榆寝具更新、東山スキー場スノーモービル更新)

学校給食費 31,973千円

給食センター運営他負担金

